

多機能タイマー（4cn）

TM-35

取扱説明書

SATO KEIRYOKI MFG.CO.,LTD.

このたびは多機能タイマー（4cn）「TM-35」をお買い上げいただきありがとうございました。ご使用前には必ず取扱説明書（本書）をお読みになり、保証書とともに大切に保存してください。

ご使用前に

- ◆本器は同時に4つの時間を個別に測定できるタイマーです。
また、T1表示部のみタイマーと時間を切換できます。
- ◆電池を本体にセットしてください。
※セット方法は本書「電池の交換」をご参照ください。
※電池をセットしたときの初期表示は、T1～T4表示全てタイマー表示です。



警 告

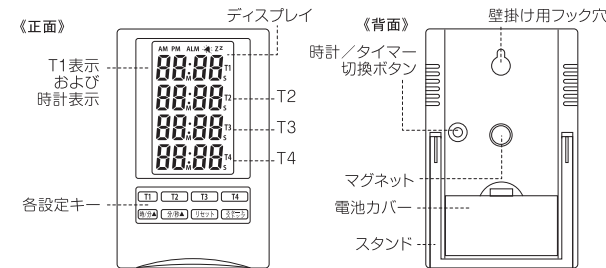
- 電池を直接ハンダ付け、ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因となります。万一、溶液が皮膚や衣服に付着した場合にはきれいな水で洗い流してください。また、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療をうけてください。
- 電池は飲み込むと窒息や中毒の恐れがあり大変危険です。幼児の手の届かないところにおいてください。
- 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他金属や電池と混じると発火、破裂の原因となります。



ご使用上の注意

- 火中に投げないでください。
- 電池が消耗したときは必ず新しい電池と交換してください。消耗した電池を本器内に放置しますと液漏れによる故障などの原因となります。
- 極端な低温高温、湿度の多いところ、水に濡れるようなところでのご使用はさけてください。
- 本器を分解したり、改造しないでください。
また、落としたり強いショックを与えないでください。
- お手入れの際は、乾いたやわらかい布をご使用ください。

各部の名称



ご使用方法

●時計とタイマーの選択

本体背面の「時計／タイマー」切換ボタンを押すと、T1表示部のみ時計表示とタイマー表示が切り替わります。
※時計表示のとき、「T1」キーを押すとT1表示部がタイマーに切り替わります。

●時刻の合わせ方

- ①本体背面の「時計／タイマー」切換ボタンを押して、T1表示部を時計表示にしてください。
- ②「時計／タイマー」切換ボタンを約2秒押し続けると、「12hr」と点滅表示します。
「時／分▲」キーまたは「分／秒▲」キーを押して24時間表示の場合は「24hr」、12時間表示の場合は「12hr」を選択してください。
※12時間表示の場合は「AM」または「PM」が点灯します。
- ③「時計／タイマー」切換ボタンを押すと時および分表示が点滅します。
「時／分▲」キーを押して時を、「分／秒▲」キーを押して分を合わせてください。
「時／分▲」キー、または「分／秒▲」キーを押し続けると、高速で時または分が切り替わります。
・点滅の状態を約30秒間放置すると、自動的に設定が完了して時計表示に戻ります。
- ④「時計／タイマー」切換ボタンを押すと、時計表示になり設定終了です。

●アラーム時刻の合わせ方

- ①本体背面の「時計／タイマー」切換ボタンを押して、T1表示部を時計表示にしてください。
- ②「時計／タイマー」切換ボタンを押すとアラーム時刻を表示して「ALM」が点灯します。
- ③「時計／タイマー」切換ボタンを約2秒押し続けると、時および分表示が点滅して、「▲」が点灯します。「時／分▲」キーを押して時を、「分／秒▲」キーを押して分を合わせてください。
・「時／分▲」キー、または「分／秒▲」キーを押し続けると、高速で時または分が切り替わります。
・点滅の状態を約30秒間放置すると、自動的に設定が完了して時計表示に戻ります。
- ④「時計／タイマー」切換ボタンを押すと、時計表示になり設定終了です。

●アラーム時刻のオン／オフ

・アラーム時刻がオンのとき、「▲」が点灯します。アラーム時刻をオフする場合、アラーム時刻表示の時に「スタート／ストップ」キーを押してください。「▲」が消えます。再びアラーム時刻をオンにする場合、アラーム時刻の時に「スタート／ストップ」キーを押してください。「▲」が点灯します。
・アラーム時刻がオンのとき、アラーム時刻になると電子音（最長約1分間）が「ビビビビ」と鳴ります。電子音を止める場合、「スタート／ストップ」キー以外を押してください。このとき「スタート／ストップ」キーを押すと、スヌーズ機能が働き「Zz」が点灯して一旦電子音は鳴りやみますが、再び5分後に鳴ります。
・スヌーズ機能中に「スタート／ストップ」キー以外を押すと、スヌーズは解除になり「Zz」が消灯します。

保 証 規 定

- 1) 取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合、お買いあげ後1年間、無償で修理 または交換させていただきます。その他の責はご容赦願います。
- 2) 修理の必要が生じた場合は製品に保証書を添えて、お買いあげ店または弊社サービスネットワークにご持参またはご送付ください。
- 3) 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。
イ.誤用・乱用および取扱不注意による故障
ロ.火災・地震・水害等の災害による故障
ハ.不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
ニ.使用中に生じた傷等の外観上の変化
ホ.消耗品および付属品の交換
ヘ.保証書の提示がない場合および必要事項（お買いあげ日、販売店名 等）の記入がない場合
- 4) 保証書は日本国内でのみ有効です。また保証書は再発行いたしません。大切に保管してください。

※保証書は台紙の裏面にあります。

仕 様

製 品 名／多機能タイマー（4ch）
型 式／TM-35
製 品 番 号／1708-02
タイマー／●カウントダウンタイマー
（1秒～99分59秒）
元のセット時間に再セットするリピート機能付
●カウントアップタイマー
（最大99分59秒で停止）
時 計／12時間／24時間制 ※平均月差±30秒
電 源／単4形電池 1本
電池寿命／約1年（1日1回30秒アラーム使用時）
材 質／本体ABS樹脂
寸 法／約(W)69×(H)110×(D)16.5mm
質 量／約77g（電池含む）
付 属 品／単4形マンガン電池 1本
取扱説明書（本書） 1部

弊社製品の最新情報は、インターネットホームページでご覧いただけます。
<http://www.sksato.co.jp>

株式会社 佐藤計量器製作所

P.01

●カウントダウンタイマー

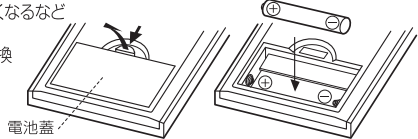
- ※下記はT1表示部をご使用の場合です。T2～T4をご使用の場合は、T1をT2～T4へ置き換えてご使用ください。
- ①「T1」キーを押すと「T1」が点滅します。
「リセット」キーを押して表示を00分00秒にしてください。
 - ②「時／分▲」キーまたは「分／秒▲」キーを押してご希望の時間にセットしてください。
・同じキーを押すと加算され、押し続けると高速で加算します。
 - ③「スタート／ストップ」キーを押してください。1秒ごとにカウントダウンを開始します。
・「T1」が点滅中に「スタート／ストップ」キーを押すと、カウントが一時停止します。
・カウントが一時停止のとき、「スタート／ストップ」キーを押すとカウントを再開します。
・カウントが一時停止のとき、「リセット」キーを押すとカウントが終了して表示が00分00秒になります。
 - ・「T1」が点滅していない場合、「T1」キーを押してください。
 - ③時間表示が「00M00S」になると、約60秒間、アラームが鳴ります。
・どのキーを押してもアラームは止まりません。このときリピート機能により、元のセット時間に再セットします。
- ※カウントダウン中に「時計／タイマー」切換ボタンを押して時計表示にしてもカウントダウンは継続しています。
※T1～T4の4つを同時に使用可能です。それぞれのアラーム音はT1:「ビ」、T2:「ビビ」、T3:「ビビビ」、T4:「ビビビビ」です。アラームが鳴っているときに、次のアラームが鳴り始めると、最初のアラームは止まり元のセット時間を再表示します。

●カウントアップタイマー

- ※下記はT1表示部をご使用の場合です。T2～T4をご使用の場合は、T1をT2～T4へ置き換えてご使用ください。
- ①「T1」キーを押すと「T1」が点滅します。
「リセット」キーを押して表示を00分00秒にしてください。
 - ②「スタート／ストップ」キーを押してください。1秒ごとにカウントアップを開始します。
・「T1」が点滅中に「スタート／ストップ」キーを押すと、カウントが一時停止します。
・カウントが一時停止のとき、「スタート／ストップ」キーを押すとカウントを再開します。
・カウントが一時停止のとき、「リセット」キーを押すとカウントが終了して表示が00分00秒になります。
 - ・「T1」が点滅していない場合、「T1」キーを押してください。
 - ③カウントアップは99分59秒までカウントすると停止します。この場合、アラームは鳴りません。
- ※カウントアップ中に「時計／タイマー」切換ボタンを押して時計表示にしてもカウントダウンは継続しています。
※T1～T4の4つを同時に使用可能です。

電池の交換

電池が消耗すると表示が薄くなるなど
正確に作動しなくなります。
このときは、新しい電池と交換
してください。
使用電池:単4形電池×1本



- ①本体背面の電池カバーを矢印の方向に押しながら持ち上げて取り外してください。
- ②電池の＋を間違えないように交換してください。
- ③電池カバーを閉じてください。
※付属の電池はモニター用のため、電池寿命が規定より短いことがあります。
※電池を廃棄する場合は、お住まいの自治体の指導に従ってください。